

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



柏っこ

令和3年度
第11号

学校だより

令和4年3月1日

海老名市立柏ヶ谷小学校

校長 麻生 仁

電話 046-231-1630

学習（音楽）発表会開催

校長 麻生 仁

2月の授業参観（学習発表会）は、本校の感染状況や、まん延防止等措置法の延期により、大変残念ではありましたが、保護者の参観がない中、3・5学年、4・6学年の発表については、感染症対策を講じ、児童同士が相互に見合う形で、体育館にて実施しました。（1・2年生は、5・6年生のリハーサルを参観しました。）

2年生は、5年生を少人数ずつ教室や図書室に招き、学習成果を発表するという形で実施しました。1年生は3月中に、6年生の教室に出向き、演奏を聴いてもらう形で実施します。

コロナ禍で多くの制限、制約をうける中、音楽科を中心に、さまざまな工夫や対策を講じながら取組を続けてきました。特に2

月に入ってからは、オミクロン株に対応した感染症対策の徹底について国からの通知があり、事細かな制限が示



されました。よって、演奏内容については、感染リスクが低いと考えられる、【6年生：合奏】

木琴・鉄琴・打楽器、カスタネット、ボディパーカッション等を多く取り入れ

たものとなりました。リコーダーや鍵盤ハーモニカなどについては、演奏者同士の距離を取り、時間を区切って練習、発表するなどの工夫をしました。

どの作品、演奏も素晴らしく、心を動かされました。この気持ちは、運動会において児童の皆さんの表現活動（ダンスなど）を観た時と、とても似ていると感じました。



子どもたちが、ある目標、ゴールに向かって、練習（取組）を重ね、努力し、心と力を合わせて発表したり、

表現したりする……このことが持つ価値や感動を超えるもの 【5年生：リコーダー演奏】

は、学校においては、それほどないのではないかと思います。

多くの仲間と共に、集団で一つのものをつくりあげるといった体験は、大人になってからは、あまり機会がないかもしれません。いのちと健康を守るための感染症対策を軽視することはできませんが、学校教育においてこそ提供できる、こういった貴重な経験を子どもたちから奪ってはいけなくと強く思います。

私は、表現活動（ダンスや音楽、絵画など）は、この地球のどんな国やどんな地域においても、そしていつの時代におい

ても、必ず存在するのではないかと
思っています。

つまり、食べる
ことや眠ること



同じように人間が人間らしく生きていく上で、絶対に欠かすことができない、 【4年生：合奏】
人間であることの証（あかし）の一つだと思うのです。

その点では、2学期に鑑賞したプロの演奏家による合奏と、今回の発表会における、児童の皆さんによる合奏は、音楽的なレベルの差はあっても、音楽が持つ意義や価値については、差がないのではないかと
思います。今回の発表会後の「校長からのことば」の中でも、そのような話をしました。

児童の皆さん、素
敵なひと時をありがと
うございました。とても
寒い体育館での発表
でしたが、心はとても
温まりました。



【3年生：モチモチの木（音読発表）】

教育活動アンケートへのご協力ありがとうございました。

昨年、11月に実施した「教育活動（学校評価）アンケート」については、370名（88.5%）の保護者の皆様にご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。児童および、保護者のアンケート結果については、全職員で分析を行い、課題や改善策等について協議しました。

児童に対しては、1月末の全校朝会において、アンケート結果の分析と次年度に向けての努力ポイント等について、スライドを見せながら、私から説明とお願いをしました。

保護者のアンケート結果も含めた全体の分析等については、
3月11日に開催予定の第3回学校運営協議会において、
校長から委員の皆様へ報告、説明する予定です。

運営協議会委員の方々からのご意見等も踏まえ、次の学校だより
において、概要を保護者の皆様にもお伝えいたします。

